

広報



たかのす

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部10円)

編集と発行 鷹巣町役場総務課秘書係
☎(2)一1111
発行日 毎月1日・15日
印刷所 (株)成文社
広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に
配布しています。届かなかったり、配布
が遅いときは、総務課秘書係へご連絡く
ださい。

No.255・1・15



こんにちは!

まさなお

ぼく、掛泥羽沢正雄三男の全亨です。

うしどし最初の町民として生を受けました。

明るくゆたかなまちづくりに躍動しているとき、鷹巣町民になったことをとても幸せに思います。

ぼくも、うしのように堅実に、そして心の豊かな人になりたいと思います。よろしくね。

昭和46年度決算報告

一般会計 20,786千円の黒字

昭和四十六年度一般会計および特別会計の決算が十二月定例会で認定されましたので、それぞれの会計別歳入歳出決算状況を報告します。

町の会計は、一般会計、国保会計、綴子簡易水道会計、福祉相談貸付会計、栄、坊沢、沢口、七日市、七座の各財産区会計、北秋田総合庁舎等敷地整備事業特別会計の十の会計になっています。

十会計の歳入合計は十四億一千三百五十五千円、歳出合計十三億三千六百八十二万三千円、歳入歳出差引残額が七千六百七十二万二千円となり、四十八年度へ繰越されました。

一般会計決算の概況

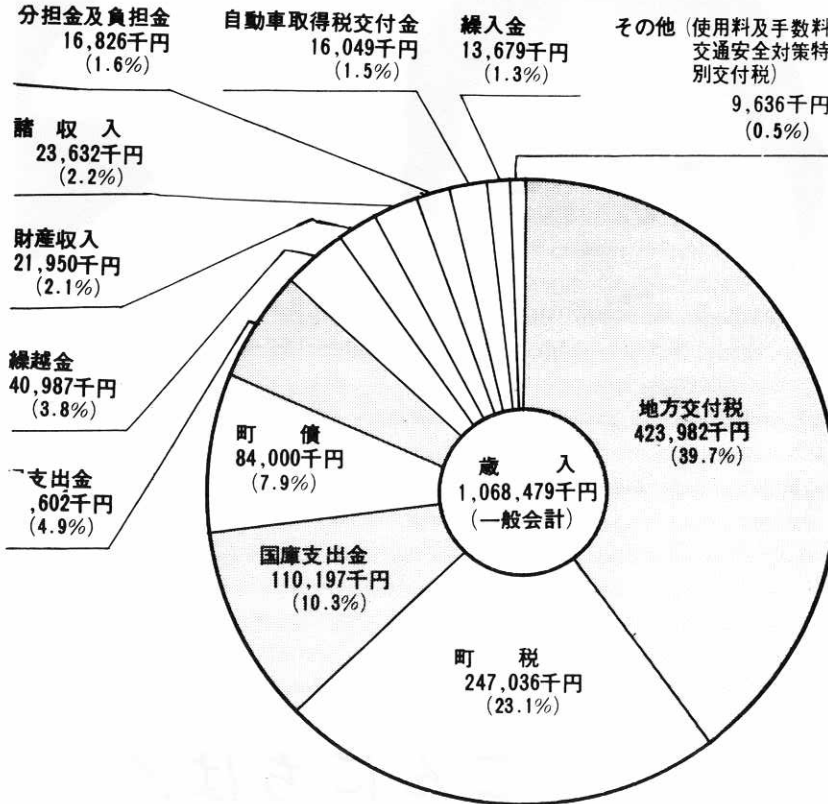
一般会計の決算では、歳入総額十億六千八百四十七万九千円、歳出総額十億四千七百六十九万三千円、差引残額二千八百七十七万六千円の黒字決算となり、四十七年度に繰越しました。

予算の執行状況においては、歳入予算十億五千六百八十七万五千円に前年度の繰越明許費充当額四百二十二万四千円を加え、十億六千九百九十九千円対して収入済額十億六千八百四十七万九千円で七百三十八万円の収入増になっております。

その主なものは、町税三百二十一万五千円、地方交付税百五十八万三千円、国庫補助金、財産収入、計九入

等いずれも増収になっております。なお、町税の収入状況は徴

収率で四十五年度の九十六・六九％に比し、四十六年度は九十六・八〇％で〇・一一％上昇しております。歳出においては、歳出予算現額十億五千六百八十七万五千円に、前年度の繰越明許費四百二十二万四千円をプラスして十億六千九百九十九千円に対して、支出済額十億四千七百六十九万三千円（執行率九十八・七五％）であり、千三百四十万六千円の不用額となっておりませんが、このなかには、坊沢、黒沢線道路用地購入費六十万円、東小学校グラウンド用地購入費百二十万円の予算の未執行分も含まれております。

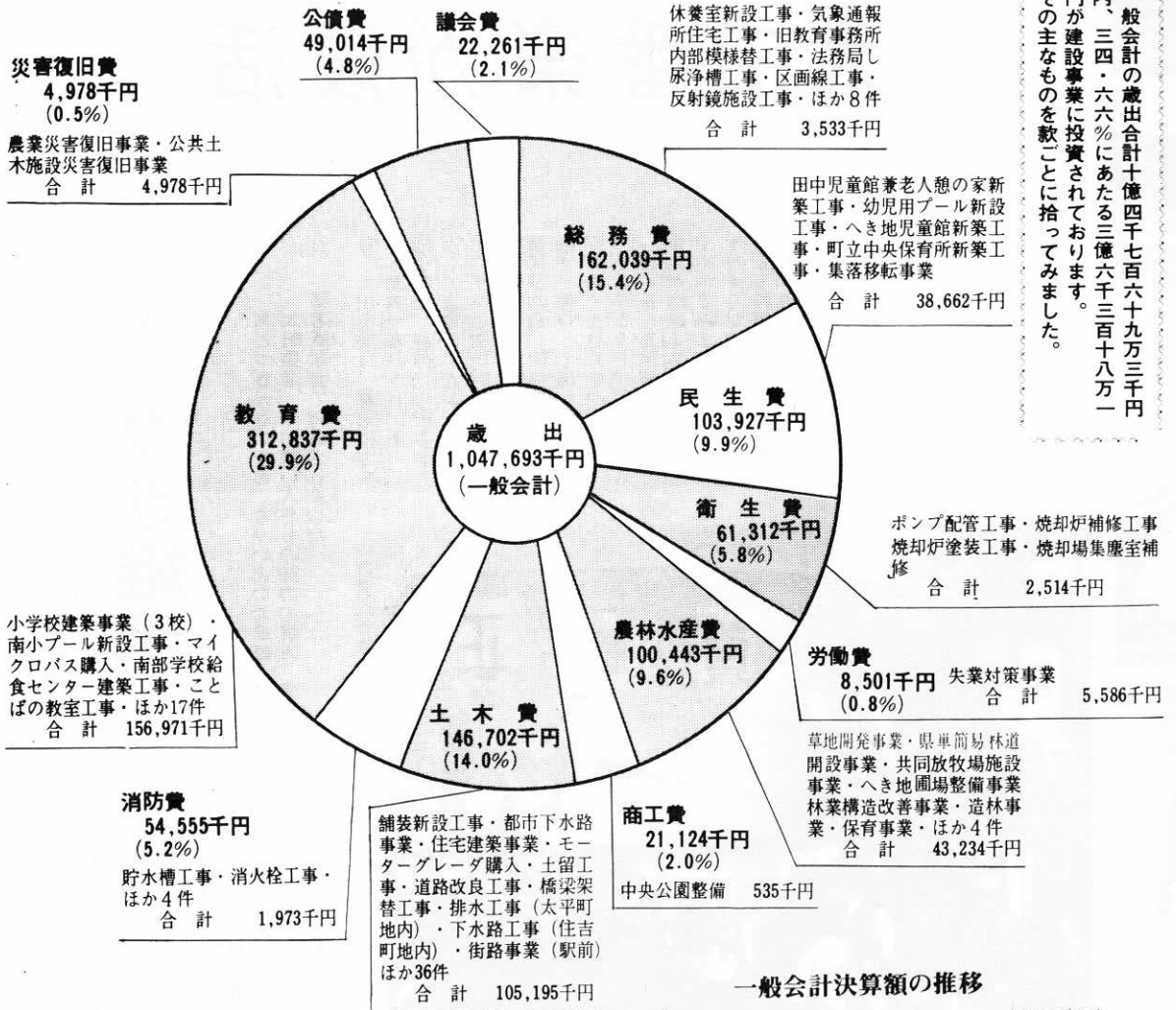


納税も

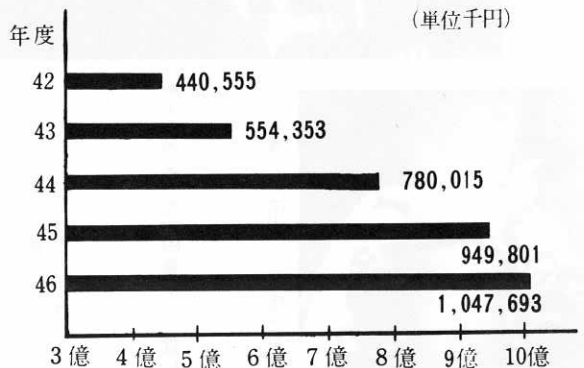
家計にいれて
よいくらし

日	議 会 日 誌
12月16日	12月31日
18日	本会議 (一般質問)
19日	総務、教育民生、産業経済常任委員会
20日	総務、教育民生、土木常任委員会
21日	総務常任委員会
22日	本会議
23日	中央保育園クリスマス
25日	広域道路センター竣工式 森吉町
26日	管内道路視察 スキークラブ総会 綴子財産区議会
21日	ロータリクラブ家族会
22日	定例町議会
23日	中央保育園クリスマス
18日	中央病院運営委員会
19日	町内校長、教頭研修会

一般会計の歳出合計十億四千七百六十九万三千円の内、三四・六六%にあたる三億六千三百十八万一千円が建設事業に投資されており、その主なものを款ごとに拾ってみました。



一般会計決算額の推移



会計別決算総括表

会計区分	歳入総額	歳出総額	残額
一般会計	1,068,479	1,047,693	20,786
国保会計	215,436	188,893	26,543
綴子簡易水道計	9,572	8,559	1,013
福祉相談貸付計	571	571	0
栄財産区会計	12,349	6,248	6,101
坊沢財産区会計	16,538	2,552	13,986
沢口財産区会計	10,201	9,888	313
七日市財産区会計	16,109	15,732	377
七座財産区会計	137	57	80
北秋田総合庁舎敷地整備事業特別会計	63,663	56,630	7,033
合計	1,413,055	1,336,823	76,232

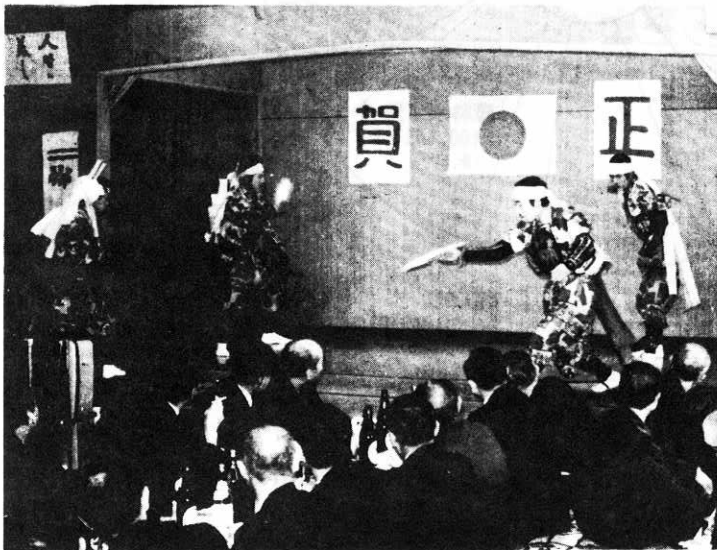
明るく健康な町づくりは
町民みんなの力で

太田番楽が復活

ヤングが継承

あとつぎがないため、ながいあいだ途絶えていた「太田番楽」が、若い人たちの努力で復活、元日の部落新年会で発表されました。

○…太田番楽は、幕末のころから祭典で奉納され、動の「根子番楽」静の「太田番楽」として有名でしたが、昭和三十六年度の文化財保護委員会の要請で発表以来途絶え、部落民は勿論、関係機関からも継承、保存してほしいという声が強くだされてきました。そんななかで、青年会では「古くから先祖が伝えてきた番楽が途絶えては、私たちがやってみよう」と、昨年の十月から毎週木曜日を練習日として特訓。当時番楽を舞った松尾和一さん(五六)、佐々木金之助さん(七八)、長谷川勝蔵さん(六五)などの指導と太田部落の側面からの応援で、元日に初披露を行なったものです。



い部落民かやは「私たちに

は一番のお年主です」と、若い人たちの努力にさかんな拍手をおくっていました。なお、現在「太田番楽」の再興に努力し、練習に励んでいるメンバーは次のとおりです。

- 松尾敏美(二二四) 齋藤富美雄(二二五) 村上儀平(二二五) 成田和義(二二四) 村上吉成(二二三) 斎藤博志(二二〇) 成田光義(一九九) 松尾秀正(一九九)

太田番楽

幕末時代、太田の法楽院峯紹は京都に遊学し、学識深く私塾をひらいて村内の子弟教育に貢献した人であるが、神職であったため神楽、能楽等にも精通し、郷土芸能としての番楽を創案した。出演は村の上農層に限られ、しかも一子相伝であった。しかし時代がすすむにつれ、習得者が少なくなったので、誰れでも出演できるようになった。

裏十二番とがあって全部上演したが、今では衰れて相続者間でも忘れ去られたものがある。伝承されている表舞の主なもの露払い、三番曳、翁若子、鳥舞、根子伎舞、わらび折等である。裏舞は宇治川、五条の橋、紅葉狩、尾島、船弁慶、鞍馬山、一の谷、玉取、大江山、富士の巻狩等である。太田番楽は次のような特色がある。

- ①舞がゆっくりして品があること。(それだけ巧拙が目につきむずかしい)
- ②舞台は花道がなければならぬ。
- ③出演者の全部が台詞をいうように筋書されていること。(昭和三十四年発行、栄郷土史より抜粋)

▲よみがえった太田番楽「露払い」

◀「宇治川」 源氏と平家の戦い





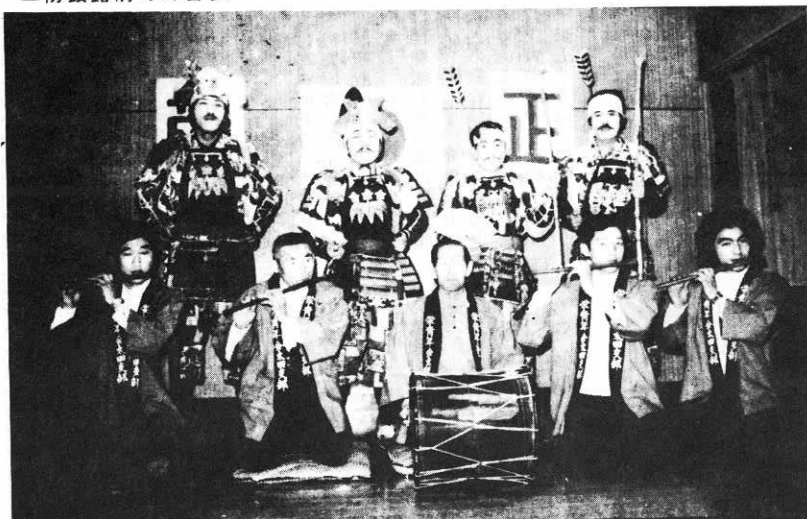
▲オーエー オーエー われらは平家ナリー いざ戦かわん!



▲オーエー オーエー われらは源氏ナリー



▲初披露前の舞台裏



▲太田番楽再興に努力しているみなさん



出初式で無火災祈願

成田・中島両氏に有功章

鷹巣町消防団の出初式が四日行なわれました。

当日は、午前九時から鷹巣神社に無火災を祈願、十時二十分から町内パレードにうつり、旧総合庁舎前では出川町長などの観閲を受けました。このあと鷹巣町公民館で式典を行ない、次の方に有功章、永年勤続表彰、また優良少年夜警団四団も表彰を受けました。



出初式の観閲

表彰者は次のとおりです。
(有功章)
成田正直(沢口) 中島松治(鷹巣)

(三十年勤続表彰)
齋藤 勇(綴子)

(二十五年勤続表彰)
田村重太郎、成田芳太郎、藤島政蔵、三浦哲男(以上鷹巣)、藤島末治、佐藤昭二郎(以上綴子) 山城忠治、布田久直、久留島操、長岐康弘、布田逸郎、長岐其徳、相馬重耕、三上喜市、島山小八郎、藤原忠雄(以上七日市)

(二十年勤続表彰)
高井英敏、佐藤国治、小塚一雄、桜庭久雄(以上鷹巣) 成田哲美(七座) 長崎久幸(坊沢) 武内光郎(綴子) 佐藤富久蔵、松尾健一、碓谷仁三郎(以上栄) 成田正直、成田武二郎、佐藤貞雄、佐藤正義、成田勇雄、佐藤四郎司、佐藤武次、本城谷竹三、佐藤金一(以上沢口)

(十五年勤続表彰)
佐藤久雄(鷹巣)

(十年勤続表彰)
藤田興三郎(鷹巣) 大川宏 大川光夫(以上七座) 佐藤正七、永井修二郎、津谷慎司、津谷長蔵、野呂一雄、成田小左衛門、長崎久光、長崎直彦、長崎輝男、桜庭道夫、武藤辰雄(以上坊沢)、高橋重夫、藤島信一、岩谷勝雄、乃交付嘉

弘、小松昭三郎、佐藤良雄、佐藤正悦、工藤清、米沢一、佐藤甚一、小笠原喜栄治(以上綴子) 田村義雄、田村由太郎、龜山精一、龜山光雄、日下部清二、伊藤忠雄、村上義文、藤島春雄(以上栄) 中島英隆、佐藤忠光、島山勇雄、本城清一、島山義美、島山政夫、小塚純一、中島光夫、中島昇悦、中島護、中島義雄、中島清、中島忠一郎、中島健一郎、近藤繁信、花田孝義、成田俊男、神成久孝、佐藤俊夫、佐藤公正、近藤久造、藤木和男、千葉和男、千葉克男、成田長太郎、成田慎一郎、佐藤福治(以上沢口) 長岐洋一、松前一司、佐藤健一、長岐兵蔵、長岐貞次、千葉賢一郎、九島完治、宮腰長三、宮腰寛宮腰一、佐藤健孝、橋本松太郎、柴田久美、堀部正次郎、笹代安夫、佐藤貞夫、佐藤忠

男、佐藤勝雄、相馬進、鈴木勇、島山満義、明石国嘉(以上七日市) 木村常蔵、桜庭栄太郎(以上消防署)

(七年勤続表彰)
成田至啓、伊藤康一(以上鷹巣) 大川米四(七座) 佐藤秀信(坊沢) 小塚敏、小塚政悦郎、中林藤一郎、神成幸男(以上沢口) 清水修智、岩本吉夫(以上七日市) 篠内武勝、成田則男(以上消防署)

(優良消防団員表彰)
藤田与三郎、伊藤孝一(以上鷹巣) 大川長治郎(七座) 佐々木 幟(坊沢) 藤島信一、佐藤賢悦(以上綴子) 藤島春雄(栄) 島山幸三、佐藤直治(以上沢口) 岩本新三郎、橋本松太郎(以上七日市)

(優良少年消防クラブ表彰)
小田少年夜警団、四渡少年夜警団、小森少年夜警団、中屋敷少年夜警団

忘れてはたいへん 老令年金の現況届を出しましょう

国民年金の老令年金または通算老令年金の支払いは、年四回の各支払期月ごとに行なわれていますが、年金の支払いは各支払期が到来すると自動的に行なうことになっているため、今後もしも年金の支払いを行なうためには、年金を受けたい方の現状を確認しておく必要があります。

この確認は、年一回二月十五日までに国民年金受給権者現況届を提出することによって行なうことになっています。今回、この現況届を提出しなければならぬ方は、昨年二月十五日以前から老令年金または通算老令年金を受けていた方々です。これらの方々に對しては今月中に、社

たばことつきのあい
みんなのけんこう
肺ガンによる死亡率は、たばこを吸わない人に比べて、喫煙者のほうが高いことは統計的にはっきりしています。もちろん、全然たばこを吸わない人にも、十万人に対して一年間に五、六人の割合で肺ガンが発生しています。毎日二十本以上の喫煙者では約十倍、一日五十本以上の喫煙者の肺ガンは、たばこを吸わな

今月の目標
男 20.3本
女 13.7本

市から直接この現況届の用紙が送られますので、説明書きをよく読んで、記入するところや証明を受けるところをまちがえないように注意して、二月十五日まで必ず社会保険庁(東京)あて提出してください。

一月は町民税と健康保険税の各四期の納期になっております。

四十七年度もあと残り少なくなりましたので、まだ納期まで完納していない方は今月中に納めてください。

理由なく滞納している方に対しては差押えを実施し、なお納付しないときは公売もいたします。

なお納税組合員であっても滞納している場合は同様ですので、そうなる前に完納し、他の組合員に迷惑をかけるないようにしてください。

町民税と国保税

歳末たすけあい

＝ご寄付ありがとうございました＝

昨年12月に行ないました歳末たすけあい運動では、町民各位のあたたかい思いやりで、この運動も好調に終ることができました。

募金実績は、町内 5,341世帯から54万6千6百78円。個人、団体、会社などから21万6千72円、合計76万2千7百50円でした。

町社会福祉協議会では、さっそく町内の生活保護世帯、療養入院患者、福祉施設などに贈りました。

各位のご協力に深く感謝いたします。なお、個人や団体で特別寄付された方は次のとおりです。(順序は受付順です)

記	
竜森小学校児童会	2,026円
鷹巣町商工青年部	5,000円
鷹巣町婦人会	39,600円
楽屋被服鷹巣工場	24,356円
鷹巣中学校生徒会	17,647円
鷹巣町芸術文化協会	5,000円
中島 照	10,000円
出川由子・出川智士	2,000円
樽沢 ヨシ	1,010円
田島 繁夫	6,013円
鷹巣町役場職員	3,420円
イシヤマ鷹巣支店	100,000円

なお、東小学校児童会では、秋田魁新報鷹巣支局を通して北秋田福祉協議会に 1,767円を寄付しております。

お知らせ コーナー



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

年賀状の整理と お年玉賞品

日ごろ疎遠な間柄でも年賀状を交換して、消息を確かめあうのも楽しみの一つですが、年賀状を受け取ったら、これを機会に住所録を整理してみたいかがでしょうか。

住居はそのままでも、新しい住居表示の実施によって、町名番地の呼び方が変わっている地域や新しく集配郵便局が設置されたため、郵便番号が変わっている地区などがあ

りますから、整理の際はとくに注意しましょう。

《お年玉賞品の引換え》

年賀ハガキのお年玉抽せん会は、今日十五日に行なわれます。

お年玉の引き換え期間は、一月二十日から七月十九日までの六カ月間です。当選したハガキは、番号を切り離さずに郵便局で、なるべく早くお引き換えください。

なお、三等以上の賞品を受けとるときには、受領印が必要ですからお忘れなく。

自治医科大学 入学者募集

自治医科大学では、四十八年度学生を募集しております。▽募集人員 一〇〇名

▽願書受付期間 一月二十九日から二月七日まで

▽試験場 第一次(秋田県庁) 第二次(東京都内自治大学校)

▽第一次試験 二月十八日、十九日

▽第二次試験 三月十日、十一日

▽合格発表 三月十五日

香典返し

このほど次のかたから香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

▽柴町 藤島重光さんから、亡父重郎さんの香典返し 一〇、〇〇〇円

▽綴子 佐藤忠さんから、亡父一さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

新協力員紹介

▽坊沢地区 新屋敷町 戸島 与一郎 街道町 石井 久次郎

慶弔だより

12月16日～12月31日 誕生おめでとうございます

小野裕子(博 長女) 仲 町
藤島巧鮮(新 二男) 太 田
佐々木ルミ子(安男長女) 今 泉
佐藤順悦(復蔵長男) 南 鷹 巣
成田義則(徳男二女) 今 泉
佐藤智江(裕 三女) 大 町
近藤智也(美久長男) 中 屋 敷
成田洋子(博生二女) 大 町
長岐裕行(純一二男) 七 日 市
藤本 宏(幸雄長男) 東 横 町
米沢歳子(一 長女) 糠 沢
岩本律子(正義長女) 新 田 中

二人の前途を祝福します

島山 義美 森吉町
小塚 京子 舟 場
仲谷 光雄 今 泉
平塚 勝行 北 新 町
森川 ノリ子 田 中
森田 秀一 森 吉 町
戸島 ヤエ 田 代 町
黒沢 幸一 舟 見 町
近藤 文子 東 旭 町
阿部 要三 堂 ヶ 岱
村田 千枝子 桜 木 町
三田 利雄 新 田 中
寺田 京子 街 道 町
神谷 勝正 大 館 市
本城 京子 藤 株
鈴木 正 古 閑
田中 マサ子 森 吉 町
荒川 園己 材 木 町
野呂 みつ 前 山

お悔み申し上げます

松橋 志郎(29) 舟 場
成田 ユキ(84) 南 鷹 巣
大川 テツ(57) 黒 沢
佐藤 富蔵(71) 大 上
高橋 十三(80) 黒 沢
大川 キヨ(80) 黒 沢
島山 長松(83) 黒 沢
三沢 シマ(80) 大 堤
島山 潤子(0) 舟 見 町
松岡 スケ(85) 今日 市
永井 徳三(65) 七 日 市
佐藤 ミツエ(49) 堂 ヶ 岱
長谷川 トクエ(68) 松 葉 町
沼田 友治(83) 松 葉 町
桜庭 元治(68) 松 葉 町
若松 シゲ(56) 仲 町